

Java Runtime Environment (JRE) 8 のマイナーバージョンを JRE1.8.0_202 (Update 202) に戻 す (Mac 版)

利用方法の主な手順は

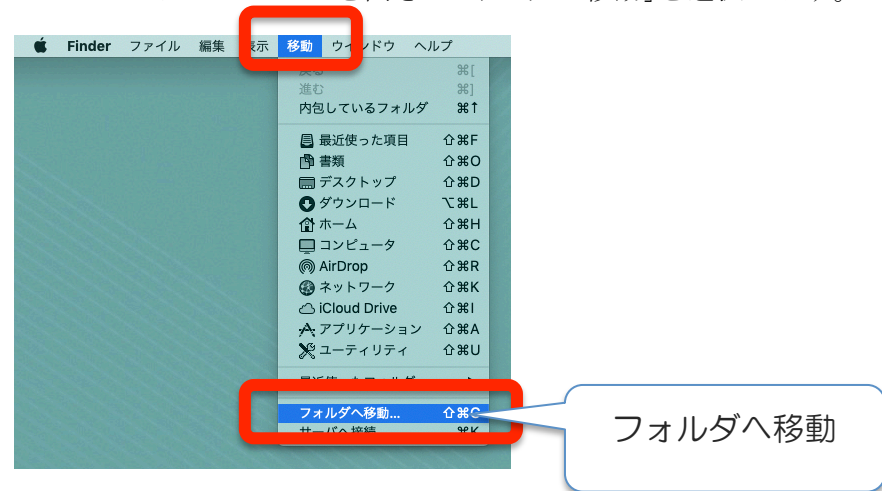
<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/dist/EDB/Java/doc/trouble shooting/jws.html#version-down-to-202>

に記載されていますが、ここでは図解付きの解説をします。

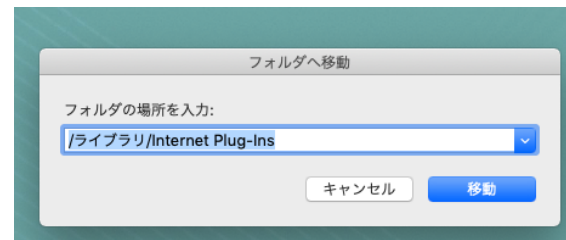


● Java (JRE) 8 をアンインストールする

1. Finder メニューバーを開き「フォルダへ移動」を選択します。

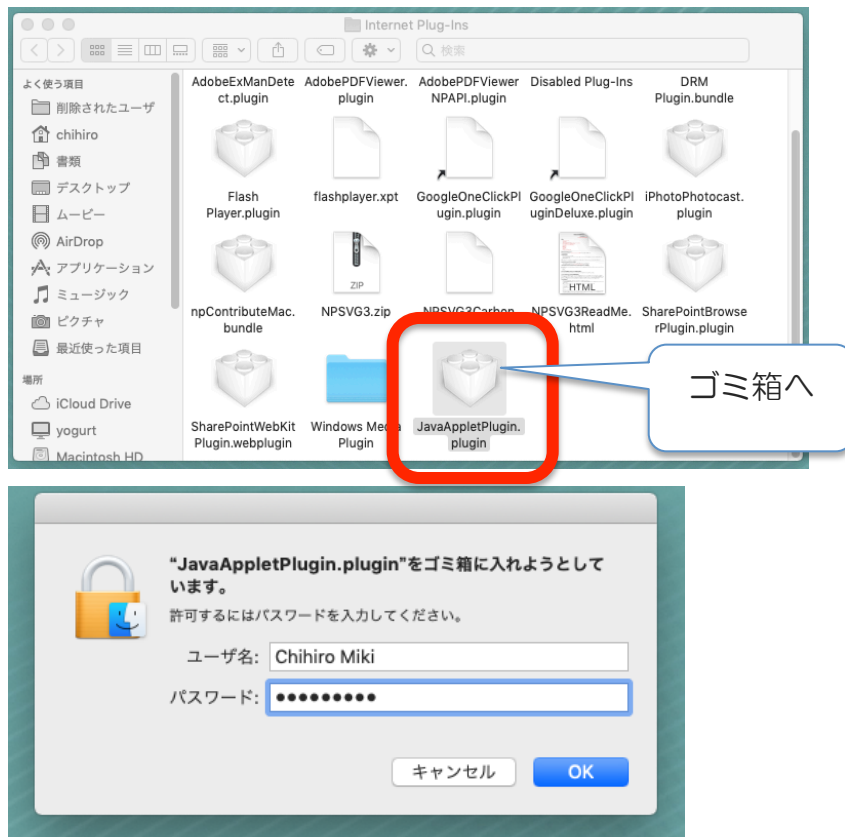


2. フォルダの場所に「/ライブラリ/Internet Plug-Ins」と入力し、[移動]ボタンを押します。



3. 「JavaAppletPlugin.plugin」を選んで削除（ゴミ箱へ入れる）します。

パスワードを聞かれますので PC へのログインパスワードを入力してください。



これで Oracle Java の新しいバージョンが消去できました。

● Java (JRE) 1.8.0.202 をインストールする

4. Oracle の古いリリースのページを開き、Java SE Runtime Environment 8u202 をダウンロードします。

うまくできない場合

<https://www.oracle.com/technetwork/java/javase/downloads/java-archive-javase8-2177648.html>

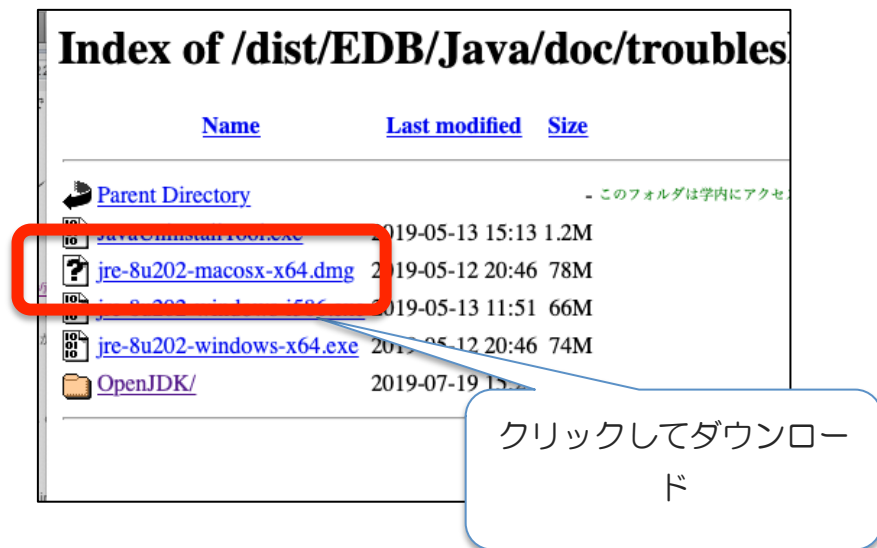
（ダウンロードの際に Oracle アカウントの作成が必要）

- 「Java SE Runtime Environment 8u202」
- 「Accept License Agreement」を選択。
- 「Mac OS X x64 77.79MB jre-8u202-macosx-x64.dmg」をクリックしてダウンロード。

うまくできない場合には、下記のページから「jre-8u202-macosx-x64.dmg」をダウンロードしてください。

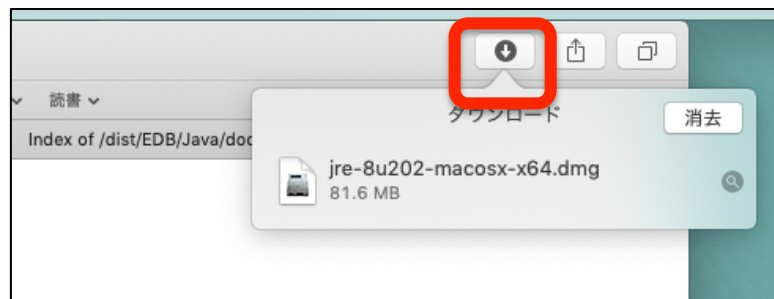
（アカウント作成不要）

<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/dist/EDB/Java/doc/troubleshooting/@University/>

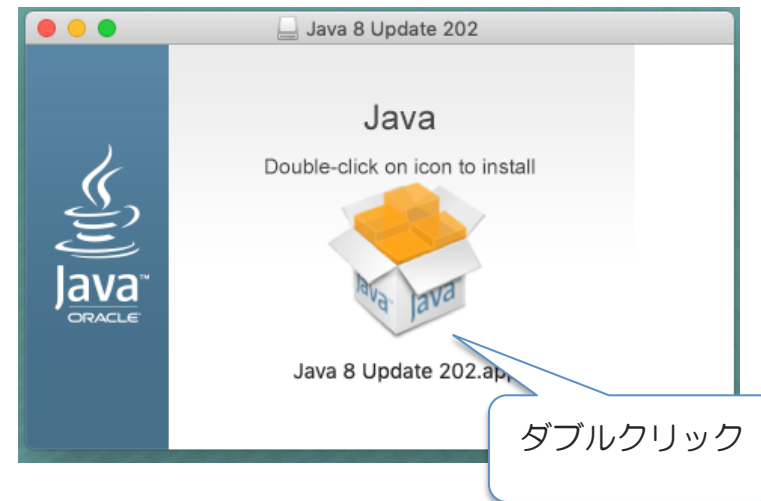


5. ウィンドウ右上の下向き矢印またはダウンロードフォルダを開くと、ダウンロードされた「jre-8u202-macosx-x64.dmg」ファイルが表示されています。

クリックしてインストールを進めてください。



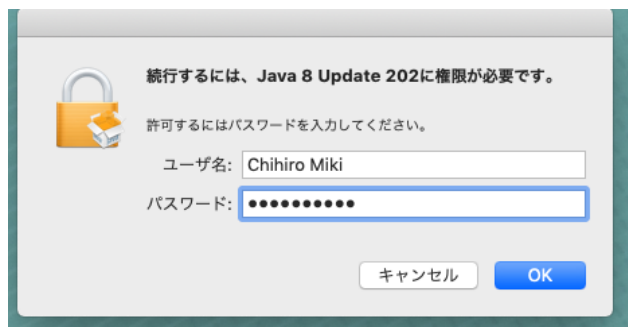
開いた画面で Java の箱の絵をダブルクリックします。



6. 「開いてもよろしいですか？」と聞いてくるので[開く]を選択します。



パスワードを聞かれますので、PC へのログインパスワードを入力してください。



インストールが完了するとメッセージが表示されます。
[閉じる]を押して画面を閉じてください。

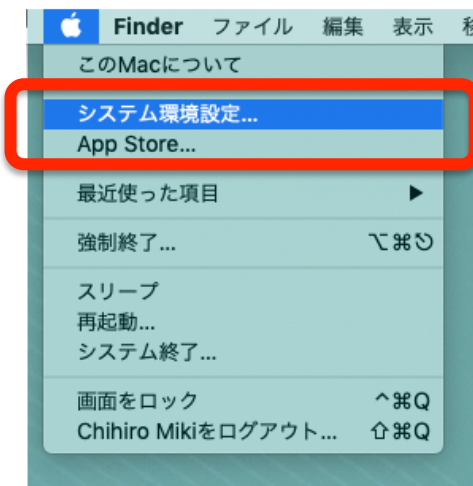


7. [インストール]をクリックし、インストールを進めます。



● Java (JRE) のバージョンを確認する

8. Apple のマークから「システム環境設定」を開いてください。

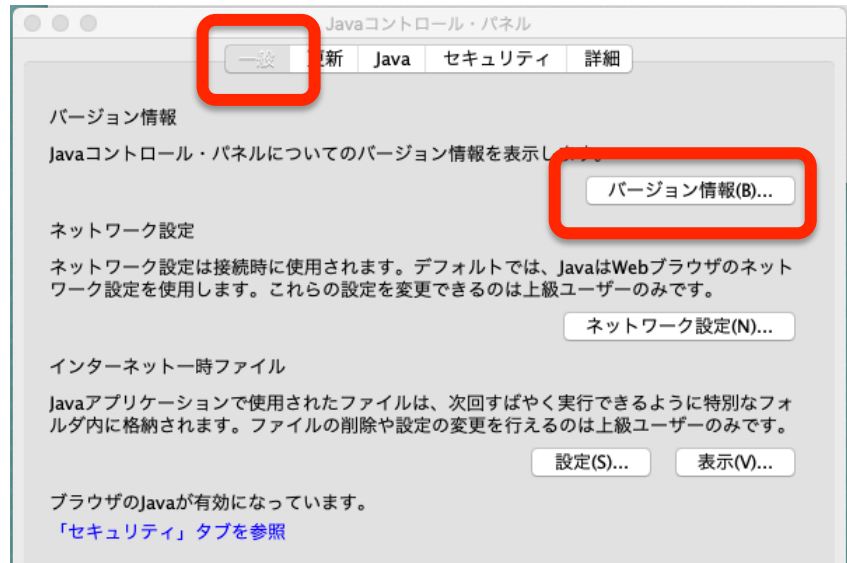


9. 次に開いた画面で「Java」をクリックし、Java コントロール画面を開きます。



[Java]をクリック

10. Java コントロールパネルの「一般」タブで[バージョン情報]ボタンを押します。



11. バージョンが「Java (JRE) 1.8.0.202」になっていることを確認し、画面(バージョン情報、Java コントロールパネルなど)を閉じてください。

